

事前評価報告書

研究種別	重点化研究	
研究課題名	有機質資材による持続可能な農業技術の確立	
研究期間	令和2年度 ~ 令和6年度	
	評価項目	平均点
1	研究の必要性	4.2
2	研究内容の新規性	4.0
3	研究目標、研究計画の妥当性	3.8
4	研究予算、研究体制の妥当性	3.6
	総合評点	3.9
[コメント]		
<p>環境保全型持続可能な有機質資材の安定性や特性評価、バイオステミュラントのデータベース化を行うことで、多方面への活用が期待できる重要な研究課題である。 特性評価や土壌微生物の動態評価など、将来性の高い研究であり、実験実施の必要性は高い。</p>		

事前評価報告書

第1回評価委員会

令和元年8月27日(火)

研究種別	重点化研究	
研究課題名	夏秋トマトの簡易雨除け栽培における裂果抑制技術の確立	
研究期間	令和2年度 ~ 令和4年度	
	評価項目	平均点
1	研究の必要性	4.2
2	研究内容の新規性	3.6
3	研究目標、研究計画の妥当性	4.0
4	研究予算、研究体制の妥当性	3.8
	総合評点	3.9
[コメント] 夏秋トマトの産地拡大や「桃太郎」のブランド力維持拡大にとって、裂果のメカニズム解明は重要な研究テーマである。 異常気象が作物栽培にもたらす悪影響を解析し、その低減を図ろうとする本研究の必要性は高い。		

事前評価報告書

第1回評価委員会 令和元年8月27日(火)

研究種別	一般枠課題	
研究課題名	コショウランの光条件の改善による効率的生産技術の確立	
研究期間	令和2年度 ~ 令和4年度	
	評価項目	平均点
1	研究の必要性	4.0
2	研究内容の新規性	3.8
3	研究目標、研究計画の妥当性	3.8
4	研究予算、研究体制の妥当性	4.0
	総合評点	3.9
[コメント] 生産額の大きいコショウランであるが、栽培に多くの問題を抱えている。 この問題の解決策として照射光の点から詳細に検討しようとする研究であり、大きな成果が期待され、生産額アップに繋がる重要な研究である。		

事前評価報告書

第1回評価委員会 令和元年8月27日(火)

研究種別	一般枠課題	
研究課題名	花壇苗の新たなニーズに対応した生産技術の確立	
研究期間	令和2年度 ~ 令和4年度	
	評価項目	平均点
1	研究の必要性	4.2
2	研究内容の新規性	4.0
3	研究目標、研究計画の妥当性	3.8
4	研究予算、研究体制の妥当性	3.6
	総合評点	3.9
[コメント]		
<p>これから主流となる花壇苗の栽培研究を行こなう価値は十分にある。 新たなニーズに沿った研究であり、良好な結果が得られた方法は直ちにマニュアル化され利用されることが期待出来る、実効性の高い研究である。</p>		

事前評価報告書

第1回評価委員会 令和元年8月27日(火)

研究種別	一般枠課題	
研究課題名	富士北麓地域の食文化を支える薬味原料野菜の生産安定技術の確立	
研究期間	令和2年度 ~ 令和4年度	
	評価項目	平均点
1	研究の必要性	4.2
2	研究内容の新規性	3.8
3	研究目標、研究計画の妥当性	3.6
4	研究予算、研究体制の妥当性	3.6
	総合評点	3.8
[コメント]		
<p>特産性の高い薬味野菜の生産拡大を図り、産地化を促進することで観光立県の一助となる研究である。</p> <p>特産性ゆえに理論的背景が乏しかった部分に、理論に基づいた技術を導入し安定性、生産拡大を目指す研究であり、必要性は高い。</p>		